



Printing Specifications

Product: HP Designjet 820mfp Quick Reference Guide

Part number: Q6685-90008 JA

TEXT PAGES

Page Count	44
Paper Type	HP standard 50# book (69 to 80g/m ²) recycled offset or equivalent
Ink	4-color process (CMYK)
Coverage	4/4

COVER PAGES

Page Count	2 front and back, supplied together on the 1st page with spine
Paper Type	Up to DCs: whatever is normally used for QRGs (170/200g)
Ink	4-color
Coverage	4/4
Finish	Up to DCs

FINISH

Page Trim Size	A5
Bindery	SS or as preferred
Folding Instruction	None

Special Instructions

- ✓ If the print location is different from the location stated, change the print location to the appropriate location.
- ✓ If recycled paper is used, add the recycled paper logo and text.
 Printed on recycled paper
- ✓ Refer to the Pantone Matching System for accurate spot color reproduction.



Do not print this page. This page is for reference only.

 リサイクル用紙50%以上使用
(10%以上の再生紙を含む)

© 2006 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

Printed in XXXXX

www.hp.com

HP Designjet 820mfp

HP Designjet 820mfp クイックリファレンスガイド



クイックリファレンスガイド



Q6685-90008



148mm X 210mm BACK COVER

11.65mm SPINE

148mm X 210mm FRONT COVER

HP Medium
Blue

PMS 640 c

HP Designjet 820mfp スキャナ

クイック リファレンス ガイド



法律に関する注記

このマニュアルに記載した内容は、予告なしに変更することがあります。

弊社は、本マニュアルの特殊目的に対する適合性、市場性などについて、一切の保証をいたしかねます。

また、本マニュアルにおける誤り、あるいは備品、パフォーマンス等に関連した損傷についても保証いたしかねます。

本マニュアルの内容の一部または全部を、無断でコピーしたり他の言語に翻訳することは、法律で禁止されています。

目次

1 はじめに

このガイドの使用方法	2
はじめに	2
使用方法	2
トラブルシューティング	2
法律情報	2
索引	2
スキャナ ソフトウェア	2

2 使用方法

スキャナのキャリブレーション	6
画面のキャリブレーション	6
新しいメディア プロファイルの作成	7
ドキュメントのコピー	7
ドキュメントをファイルにスキャンする	10
ファイルの印刷	11
ファイルの表示または削除	12
厚手コート紙または厚紙のスキャン	12
コピーのプレビュー	14
全体表示	14
拡大	14
縮小	14
1対1ピクセル表示	14
用紙フレームのサイズ変更	15
移動ツール	15
用紙フレームの移動	15
左揃えと右揃え	16
新しいプリンタの追加	17
CDまたはDVDにファイルを保存する	18
マイ コンピュータから共有フォルダにアクセスする	18
Windows XPから共有フォルダにアクセスする	18
Windows 2000から共有フォルダにアクセスする	19
Windows 98から共有フォルダにアクセスする	19
Mac OS Xから共有フォルダにアクセスする	19
色の調整	19
スキャナ アカウントを有効/無効にする	20
複数の部数の印刷	20

ガラスのクリーニング	21
スリープおよびウェイクアップ タイマーの設定	21

3 トラブルシューティング

診断ランプが点滅している	24
待機ランプが点滅している	24
待機ランプと診断ランプの両方が点滅している	24
スキャナの警告メッセージが表示される	25
スキャナ ソフトウェアの言語が間違っている	25
スキャナ ソフトウェアが起動しない	25
CDまたはDVDがコンピュータで読み取れない	26
メディア プロファイルを生成できない	26
スキャンされたイメージに筋が入る	26

4 法律情報

全世界共通の無償保証 — HP Designjet 820mpf スキャナ	28
A. HP無償保証の範囲、内容および条件	28
B. 責任の制限	29
C. 国/地域別の法律	30
規格適合情報	31
規制適合モデル番号	31
電磁的両立性 (EMC)	31
FCCステートメント (米国)	31
Shielded cables	31
Normes de sécurité (カナダ)	32
DOCステートメント (カナダ)	32
EMIステートメント (韓国)	32
VCCIクラスA (日本)	32
電源コードの安全警告	32
EMIステートメント (台湾)	32
EMIステートメント (中国)	33
騒音	33
適合宣言 (DECLARATION OF CONFORMITY)	34
declares that the product	34
conforms to the following product specifications	34
Additional information	35
規格適合に関する問い合わせ先	35

索引	37
----------	----

1 はじめに

- このガイドの使用方法
- スキャナ ソフトウェア

このガイドの使用方法

このクイック リファレンス ガイドは、以下の章で構成されています。

はじめに

この章では、本スキャナを初めて使用するユーザのために、本スキャナおよびマニュアルについて簡単に説明します。

使用方法

この章では、さまざまな操作の手順について説明します。

トラブルシューティング

この章では、スキャン中に発生する問題の解決方法について説明します。

法律情報

この章には、HPの限定保証条項、規格適合情報、および適合宣言 (DECLARATION OF CONFORMITY) が記載されています。

索引

目次の他に、索引を使用してトピックをすぐに見つけることができます。

スキャナ ソフトウェア

スキャナ ソフトウェアはスキャナの画面にインストールされ、画面の電源を入れたときに自動的に実行されます。最初に表示されるページは次の2つの主要セクションに分かれています。

- スキャンしたイメージを表示する表示セクション (左側)
- 制御セクション (右側)





注記 この画面の内容は、スキャナに接続されてるプリンタによって異なる場合があります。

表示セクションの大部分がプレビュー ウィンドウになります。その上部に、9つのボタンのあるイメージ ツールバーがあります。これらのボタンは、プレビューを部分的に変更する際に使用します (コピーのプレビューを参照)。

制御セクションには、コピー、スキャン、印刷、およびセットアップの4つのタブがあります。各タブには、コピー、スキャン、印刷、およびセットアップの各タスクを実行するときに設定できるオプションがあります。

ページの下部に6つの大きなボタンが表示されています。左から右方向に次のボタンがあります。

1. 終了：画面をシャットダウンまたは再起動します。
2. オンライン ヘルプ：一部のトピックについて本書よりも詳しく説明しています。
3. プレビュー：ドキュメントをスキャンしてイメージをプレビューし、必要な範囲を選択できます。
4. リセット：各設定をデフォルト値にリセットします。
5. 停止：現在の動作をキャンセルします。
6. 選択したタブにより、コピー、スキャン、または印刷をキャンセルできます。



注記 HP Designjet 4500シリーズ プリンタをスキャナに接続している場合は、これ以外に [印刷キュー] ボタンがページ下部に表示されます。このボタンを使用するとプリンタのジョブキューの表示や管理ができます。

2 使用方法

- [スキャナのキャリブレーション](#)
- [画面のキャリブレーション](#)
- [新しいメディア プロファイルの作成](#)
- [ドキュメントのコピー](#)
- [ドキュメントをファイルにスキャンする](#)
- [ファイルの印刷](#)
- [ファイルの表示または削除](#)
- [厚手コート紙または厚紙のスキャン](#)
- [コピーのプレビュー](#)
- [新しいプリンタの追加](#)
- [CDまたはDVDにファイルを保存する](#)
- [マイ コンピュータから共有フォルダにアクセスする](#)
- [色の調整](#)
- [スキャナ アカウントを有効/無効にする](#)
- [複数の部数の印刷](#)
- [ガラスのクリーニング](#)
- [スリープおよびウェイクアップ タイマーの設定](#)

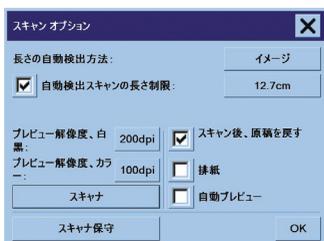
スキャナのキャリブレーション

最高のスキャン品質を維持するために、月に1回スキャナのキャリブレーションを行ってください。

1. キャリブレーションを実行する前に、スキャン領域のクリーニング方法についてスキャナのオンラインガイドをお読みください。次にスキャナをオフにして、スキャン領域をクリーニングします。スキャン領域が汚れていると、キャリブレーションは正しく機能しません。
2. スキャン領域のクリーニングが終了したら、スキャナをオンにして、少なくとも1時間そのままにしてから次の手順に進みます。
3. [セットアップ] タブの **[オプション]** ボタンを押します。



4. [オプション] ボックスの **[スキャン中]** ボタンを押します。



5. [スキャン オプション] ボックスの **[スキャナ保守]** ボタンを押します。
6. 保守ウィザードでは、カメラのアラインメント、スティッチング、およびキャリブレーションの手順が順に示されます。スキャナに同梱されている保守シートが必要です。

画面のキャリブレーション

1. [セットアップ] タブを押します。
2. **[オプション]** ボタンを押します。
3. **[システム]** ボタンを押します。
4. **[画面のキャリブレーション]** ボタンを押して画面の指示に従います。

画面の異なる場所に表示されたターゲットを押して、キャリブレーションを実行します。画面の操作に通常使用するポインタ（指やその他のもの）を使って、ターゲットが表示されなくなるまで各ターゲットを押し続けます。

新しいメディア プロファイルの作成

この手順を開始する前に、スキヤナのキャリブレーションを実行し (詳細は、[スキヤナのキャリブレーション](#)を参照してください)、正しい用紙の種類をプリンタに取り付けたことを確認してください。

1. [セットアップ] タブを押します。
2. 正しいプリンタを選択していない場合は、[プリンタ] ボタンを押して選択します。
3. [メディア プロファイル] ボタンを押します。既存のメディア プロファイルのリストが表示されます。現在選択されているメディア プロファイルは、グレースアウトされています。
4. [ツール] ボタン  を押します。
5. [RIPのキャリブレート] ボタンを押します。
6. RIPキャリブレーションが終了したら、[カラー シートの印刷] ボタンを押します。
7. カラー シートを印刷したら、[メディア プロファイル] ボタンを押します。



注記 [メディアの設定] ウィンドウは、プリンタの機種によって異なります。

8. 印刷面を下向きにして、通常どおりスキヤナの中央にくるようにカラー シートを差し込みます。
9. [メディアの名前とシートのスキャン] ボタンを押します。
10. カラー シートをスキャンしたら、ウィンドウを閉じます。

メディア プロファイルは、使用可能なメディア プロファイルのリストに表示されます。

[削除] ボタンを使用して、メディア プロファイルを削除することができます。ユーザが作成したプロファイルのみを削除できます。

ドキュメントのコピー

1. 印刷する用紙の種類メディア プロファイルがまだない場合は、メディア プロファイルを作成する必要があります。詳細は、[新しいメディア プロファイルの作成](#)を参照してください。
2. ドキュメントを挿入します。
 - a. 印刷面を下向きにして、上端がスキヤナの挿入スロットに向くようにドキュメントを置きます。ドキュメントの中央を挿入スロットの中央に合わせます。
 - b. 開始位置に突き当たるまで、ドキュメントをゆっくり挿入スロットに差し込みます。
3. カラーまたは白黒コピーを選択します。

どちらを選択するかによって、次の手順で使用できる原稿のタイプ テンプレートが決まります。

4. 原稿のタイプ テンプレートを選択します。

- a. [コピー] タブの **[原稿のタイプ]** ボタンを押します。



- b. これらのオプションの設定を変更したり、新しいオプションを作成する場合は、[ツール] ボタン  を押します。
- c. 現在の入力に該当する原稿のタイプ テンプレートを選択します。

5. 入力サイズを選択します。

- a. [コピー] タブの **[入力サイズ]** ボタンを押します。



- b. これらのオプションの設定を変更したり、新しいオプションを作成する場合は、[ツール] ボタン  を押します。
- c. リストから原稿に対応するサイズを選択します。幅と長さの自動検出を選択することもできます。

6. 出力サイズを選択します。

- a. [コピー] タブの **[出力サイズ]** ボタンを押します。



- b. これらのオプションの設定を変更したり、新しいオプションを作成する場合は、[ツール] ボタン  を押します。
- c. リストから出力コピーのサイズを選択します。

入力サイズと異なる出力サイズを選択すると、拡大/縮小パーセントが自動的に計算され、最初のプレビュー後に [コピー] タブの [倍率] ボタンに表示されます。または、ボタンを押して自分で拡大/縮小パーセントを選択することもできます。

7. 部数を設定します。

- a. 取り付けたドキュメントを複数コピーする場合は、[部数] オプションを押します。
- b. 編集フィールドに部数を入力します。

このオプションを使用すると、システムを無人で動作させることができます。

8. コピーを開始します。

[コピー] ボタン  を押すと、選択した設定でコピー処理が開始されます。

[停止] ボタン  を使用して、現在のプレビューまたはコピー処理をキャンセルすることができます。

[リセット] ボタン  を押して、現在の設定をクリアし、スキャナのデフォルト値にすべてリセットしてください。

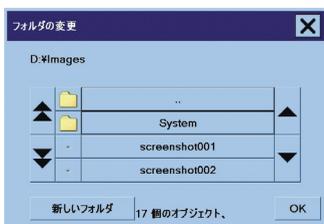
ドキュメントをファイルにスキャンする

1. [スキャン] タブを選択し、原稿のタイプ、サイズ、ファイル名などのスキャン オプションを設定します。ファイル フォーマット (TIFF、JPEG) を設定するには、[設定] ボタンを押して [スキャン設定] ダイアログを表示します。



マージン、レイアウト、メディア プロファイルなどのオプションは、次回、ファイルから印刷する前に [セットアップ] タブで設定することができます。

2. [ファイル フォルダ] ボタンを押して、ハードディスクまたはCDドライブの保存先フォルダを選択します。
3. [ファイル名] ボタンを押して、新しい名前を入力します。デフォルトのファイル名は現在の日付と時刻です。



- 矢印を使用して、リストで目的のフォルダを検索します。
- 3つのピリオド (...) が表示されたボタンを押すと、親フォルダに移動します。
- フォルダ名を押すと、そのフォルダ内に移動します。
- [新しいフォルダ] ボタンを使用して、現在のフォルダ内に新しいフォルダを作成します。
- [OK] ボタンをクリックすると、[スキャン] タブに戻ります。

4. [ファイルをスキャン] ボタン  を押してスキャンを開始します。
5. 生成されたファイルを表示または削除する方法については、[ファイルの表示または削除](#)を参照してください。

ファイルの印刷

ファイルの印刷は、便利な印刷リストを使用して設定および制御します。ファイルごとに部数を定義したり、セット数（リスト全体を印刷する回数）を指定したり、またはこの両方を組み合わせて、部数を設定することができます。

1. 印刷する用紙の種類メディア プロファイルがまだない場合は、メディア プロファイルを作成する必要があります。詳細は、[新しいメディア プロファイルの作成](#)を参照してください。
2. [印刷] タブを押します。



印刷リスト	名称	部数
	PICT0311	1
	PICT0316	1
	PICT0317	1
	PICT0319	1
	PICT0320	1
	PICT0321	1

リストをクリア リストを追加

セット数: 1

[印刷] ダイアログに移動すると、[コピー] ボタン  は [印刷] ボタン  に変わります。

印刷リスト グループには、印刷用として現在選択されているファイルが表示されます。このリストが空であったり、変更が必要な場合は、[リストに追加] ボタンを押してファイルを選択することができます。

3. [セットアップ] タブの設定をチェックまたは変更します。マージン、レイアウト、プリンタ、メディア プロファイルなどの、[セットアップ] タブの現在の設定は、印刷ジョブ全体に適用されます。
4. [印刷] ボタン  を押して、表示されているファイルをプリンタに送信します。



注記 [印刷] タブは、[スキャン] タブによって作成されたファイルを印刷するように設計されています。このタブを使用して、その他のソースからのファイルを印刷することはできません。

ファイルの表示または削除

1. [印刷] タブを押します。
2. [リストに追加] ボタンを押します。
3. リスト内のファイル名を押します。
4. [表示] または [削除] ボタンを押します。

厚手コート紙または厚紙のスキャン

スキャナでは、厚手コート紙および厚紙をスキャンすることができます。



警告! その他の厚手用紙はサポートされておらず、こうした用紙をスキャンすると故障することがあります。スキャン前に、ホチキスの針やその他の表面の粗い付着物は取り除いてください。

1. スキャナのコントロールパネルで、厚さ自動調整ボタンを押します。



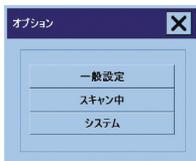
2. 挿入スロットがドキュメントを挿入できる高さになるまで、上矢印ボタンを押したままにします。挿入スロットの高さは、2~15mm (0.08~0.59インチ) の範囲内で変更できます。
3. ドキュメントを挿入します。
4. 挿入スロットが自動的に調整を停止するまで、下矢印ボタンを押したままにします。
5. テスト スキャンを実行して、エラーがないかチェックします。はっきりした対角線のあるイメージでは、エラーを簡単に見つけることができます。



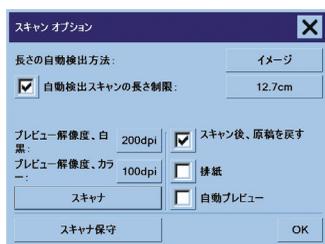
注記 大きいドキュメントの場合には、両手で出し入れする必要があります。

線が並行になっていない場合は、以下の手順に従います。

1. [セットアップ] タブで、[オプション] ボタンを選択して、[スキャン中] ボタンを押します。



2. [スキャン オプション] ダイアログで、[スキャナ] ボタンを押します。



3. [スキャナ] ダイアログで、[セットアップ] ボタンを押します。



4. [標準以上の厚さ] タブを選択して、[厚い原稿の処理設定を使用する] チェック ボックスをオンにします。



5. スキャナの各カメラの値を変更します。通常は、正の値のみを使用してください。
6. 線が正しくスティッチされるまで、テストスキャンを行って値を再調整します。
7. [OK] をクリックして設定を適用します。

満足できる結果が得られるまでこの手順を繰り返します。

挿入スロットの高さを通常の位置に戻すには、以下の手順に従ってください。

1. 挿入スロットからすべての用紙を取り除きます。
2. 厚さ自動調整ボタンを押します。
3. 挿入スロットが自動的に調整を停止するまで、下矢印ボタンを押したままにします。

挿入スロットを長時間、最低の高さより上に設定したままにしないでください。スキャナは定期的に自動自己調整手順を実行しますが、これは、挿入スロットが最低の高さになっている場合のみ実行されます。

コピーのプレビュー

プレビュー機能を使用すると、ドキュメントサイズとマージンを視覚的に制御し、イメージ上で用紙フレームを再調整または移動することができます。ドキュメントのサイズは、[コピー] タブ ダイアログで行ったサイズ設定によって決定されます。プレビュー ウィンドウでの用紙フレームのサイズと厚さは、[入力サイズ]、[出力サイズ]、および [マージン] 設定によって決定されます。

[プレビュー] ボタン  を押して、新しいプレビューをロードします。

全体表示



サイズとマージンを設定するには、イメージ全体を表示する必要があります。プレビュー ウィンドウにぴったり収まるようにイメージのサイズを変更します。

拡大



拡大軸はプレビュー ウィンドウの中央にあります。必要な詳細レベルになるまで [拡大] ボタンを押し続けます。

縮小



縮小軸はプレビュー ウィンドウの中央にあります。必要な詳細レベルになるまで [縮小] ボタンを押し続けます。

1対1ピクセル表示



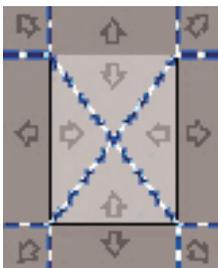
スキャンした1ピクセルが画面の1ピクセルとして表示されるように、イメージを表示します。

用紙フレームのサイズ変更



用紙フレームのサイズ変更ツールは、非標準の用紙サイズをコピーする場合に特に便利です。

有効にすると、用紙フレームのサイズ変更ツールは、用紙フレームの周辺の領域をセクションに分割します。セクションに触れると、最も近いフレームの枠または隅が、新しい位置に対してサイズ変更されます。



移動ツール



イメージを移動して、任意の部分をプレビュー ウィンドウの中央に移動したり、プレビュー ウィンドウに表示されるようにします。

イメージを移動するには、次の2つの方法があります。

- イメージ ウィンドウ内の任意の場所にドラッグします。
- 画面上のポイントに触れて、そのポイントをプレビュー ウィンドウの中央にします。

用紙フレームの移動



用紙フレームをプレビュー内に直接移動して、コピー範囲を視覚的に設定することができます。

フレームを移動するには、次の3つの方法があります。

- 画面上の任意の場所にドラッグします。たとえば、フレームのハンドルをつかんで、イメージの周辺をドラッグします。
- 画面上のポイントに触れると、そのポイントが、用紙フレームの新しい中心になります。
この方法は、印刷用のスポット テスト ストリップを作成する場合に特に便利です。この方法では、テストしたい重要な範囲にフレームを連続して、かつすばやく移動することができます。
- 端をドラッグして、用紙フレームのサイズを変更します。これは、用紙フレームのサイズ変更ツールの代替方法です。

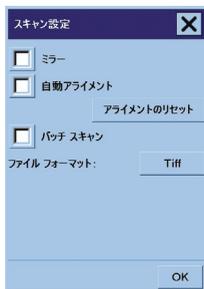
左揃えと右揃え



原稿が、プレビュー ウィンドウに曲がって表示されている場合、原稿を再ロードする必要はありません。位置合せボタンを押して、イメージを用紙フレームの位置に合わせます。



または、[コピー] タブあるいは [スキャン] タブの [設定] ボタンを押して、[自動アライメント] オプションを選択します。これで、イメージが自動的に位置合わせされます。結果に満足できない場合は、[アライメントのリセット] ボタンを押し、[OK] を押して、[左揃え] ボタンと [右揃え] ボタンを使用して手でイメージの位置を合わせます。



新しいプリンタの追加

スキャナ ソフトウェアのプリンタ リストに新しいHP Designjetプリンタを追加するには、以下の手順に従ってください。

1. [セットアップ] タブで、[オプション] ボタンを押します。



2. [システム] ボタンを押します。



3. 追加するプリンタの名前が表示されているボタンを押します。
4. 画面の指示に従います。

CDまたはDVDにファイルを保存する

HP Designjetスキャナは、他の記憶媒体に書き込む場合と同様に、CDまたはDVDへ簡単に書き込むことができます。

1. 空のCDまたはDVDを画面のCD/DVDドライブに挿入します。ディスクが「クローズ」されていない場合は、一部使用されたCDまたはDVDに書き込むこともできます。
2. スキャンまたはコピーの通常の手順に従いますが、ファイルをEドライブ (CD/DVDドライブ) に送信します。
3. 書き込みが終了すると、通常、ディスクは自動的に取り出されます。そうでない場合は、ドライブの取り出しボタンを押して取り出します。ディスクが取り出されるまで45秒ほどかかります。

マイコンピュータから共有フォルダにアクセスする

スキャナ システムには、ネットワーク経由で他のコンピュータからアクセスできる共有フォルダ **D:\images** が装備されています。セキュリティ上の理由により、スキャナ システムの他のフォルダにネットワーク経由でアクセスすることはできません。したがって、スキャンされたイメージに他のコンピュータからアクセスするには、イメージを **D:\images** に保存する必要があります。

ネットワーク経由で接続を確立するには、スキャナ システムのIPアドレスを知っておく必要があります。この情報は、スキャナの画面から以下の手順で参照できます。

1. 画面の [セットアップ] タブを押します。
2. [セットアップ] タブで、[オプション] ボタンを押します。
3. [オプション] ボックスで、[一般設定] ボタンを押します。
4. [一般設定] ボックスで、[詳細] ボタンを押します。
5. [詳細] ボックスの情報の中に、スキャナのIPアドレスが含まれています。

Windows XPから共有フォルダにアクセスする

1. コンピュータのデスクトップで、[マイ ネットワーク] をダブルクリックします。
2. [マイ ネットワーク] ウィンドウで、[ネットワーク プレースを追加する] をクリックします。
3. [ネットワーク プレースの追加ウィザード] ウィンドウで、[別のネットワークの場所を選択] をクリックして、[次へ] をクリックします。
4. [インターネットまたはネットワークのアドレス] フィールドに「http://scanner_ip/images」（scanner_ipはスキャナ システムのIPアドレス）と入力して、[次へ] をクリックします。
5. このコンピュータ上のフォルダを参照するのに使用する名前を入力して、[次へ] をクリックします。

以後、共有フォルダにアクセスするには、[マイ ネットワーク] をダブルクリックします。[マイ ネットワーク] ウィンドウに新しいフォルダが表示されます。必要に応じて、フォルダをデスクトップにドラッグすると、簡単にアクセスできます。

Windows 2000から共有フォルダにアクセスする

1. コンピュータのデスクトップで、**[マイ ネットワーク]**をダブルクリックします。
2. **[マイ ネットワーク]** ウィンドウで、**[ネットワーク プレースを追加する]**をクリックします。
3. **[ネットワーク プレースの追加]** ウィザード ウィンドウで「http://scanner_ip/images」（scanner_ipはスキャナ システムのIPアドレス）と入力して、**[次へ]**をクリックします。
4. このコンピュータ上のフォルダを参照するのに使用する名前を入力して、**[完了]**をクリックします。

以後、共有フォルダにアクセスするには、**[マイ ネットワーク]**をダブルクリックします。**[マイ ネットワーク]** ウィンドウに新しいフォルダが表示されます。必要に応じて、フォルダをデスクトップにドラッグすると、簡単にアクセスできます。

Windows 98から共有フォルダにアクセスする

1. コンピュータのデスクトップで、**[マイ コンピュータ]**をダブルクリックします。
2. **[マイ コンピュータ]** ウィンドウで、**[Web フォルダ]**をダブルクリックします。
3. **[Web フォルダ]** ウィンドウで、**[Web フォルダの追加]**をダブルクリックします。
4. **[Web フォルダの追加]** ウィンドウで「http://scanner_ip/images」（scanner_ipはスキャナ システムのIPアドレス）と入力して、**[次へ]**をクリックします。
5. このコンピュータ上のフォルダを参照するのに使用する名前を入力して、**[完了]**をクリックします。

以後、共有フォルダにアクセスするには、**[マイ コンピュータ]**、**[Web フォルダ]**の順にダブルクリックします。**[Web フォルダ]** ウィンドウに新しいフォルダが表示されます。必要に応じて、フォルダをデスクトップにドラッグすると、簡単にアクセスできます。

Mac OS Xから共有フォルダにアクセスする

1. **[移動]**メニューから**[サーバへ接続]**オプションを選択します。
2. **[サーバへ接続]** ウィンドウで「http://scanner_ip/images」（scanner_ipはスキャナ システムのIPアドレス）と入力して、**[接続]**をクリックします。

色の調整

[コピー] または [スキャン] タブの [原稿のタイプ] ボタンを押し [ツール] ボタンを押すと、[原稿のタイプの設定] ボックスに、スキャンされたイメージの色を調整するさまざまなオプションが表示されます。



変更内容を保存するには、**[保存]** ボタンを押します。



注記 変更内容は現在のメディア プロファイルに保存されます。

スキャナ アカウントを有効/無効にする

1. [セットアップ] タブを押します。
2. [アカウント] ボタンを押します。
3. 必要に応じて、[ツール] ボタン  を押します。
4. [アカウントティング] ボックスで、以下の操作を行ないます。
 - **[削除]** ボタンを押して、現在のアカウント (ボックスに名前が表示されているアカウント) を削除します。
 - **[新規]** ボタンを押して、新しいアカウントを作成し、新しいアカウントの名前を入力します。新しいアカウントは自動的に現在のアカウントになります。
 - **[名前の変更]** ボタンを押して、現在のアカウントの名前を変更します。
 - **[リセット]** ボタンを押して、現在のアカウントをリセットします (すべての数値がゼロに戻ります)。

上記のどのボタンを押しても、管理者のパスワードを入力するよう求めるメッセージが表示されません。

複数の部数の印刷

1. [印刷] タブを押します。
2. [リストに追加] ボタンを押します。
3. チェック ボックスを使用して、印刷する複数のファイルを選択します。

4. **[セット数]** ボタンを押して、印刷する部数を選択します。
5. **[印刷]** ボタンを押します。

選択したファイルがセットを構成し、選択した数だけ印刷されます。

ガラスのクリーニング

1. スキャナの電源をオフにして、スキャナの電源ケーブルを取り外します。
2. スキャン領域カバーの両側の挿入スロット付近にある、2つのレバーボタンを押し込みます。スキャン領域カバーのロック機構が解除されます。
3. 両方のレバーボタンを押し込んだまま、空いている指を挿入スロットに差し込んで、スキャン領域カバーを開きます。これで、スキャン領域が露出してクリーニングを行うことができます。
4. 刺激が少なく筋のつかないガラス用洗剤を浸した柔らかい布で、ガラス プレートをゆっくり拭きます。



注意 研磨剤、アセトン、またはこれらの薬品を含む液体は使用しないでください。スキャナのガラス プレートやスキャナの他の場所に液体を直接吹き付けしないでください。

ガラス プレートの寿命は、スキャンする用紙の種類によって異なります。マイラーなどの表面が粗い用紙をお使いの場合は、普通よりも早くプレートを劣化させます。その場合、プレート交換につきましてはお客様の責任となりますのであらかじめご了承ください。

5. メンテナンス キットに同梱されているような、別の乾いたきれいな柔らかい布を使用して、ガラス全体を乾拭きます。

スリープおよびウェイクアップ タイマーの設定

1. **[セットアップ]** タブを押します。
2. **[オプション]** ボタンを押します。
3. **[システム]** ボタンを押します。
4. **[WIDEsystem]** ボタンをクリックします。
 - 自動電源オンを有効にするには、**[オン]** 列の日付のチェック ボックスをオンにします。

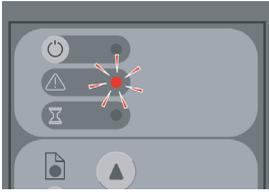
時刻を変更するには、時間数を選択して上矢印または下矢印ボタンを押し、分数を選択します。この手順を繰り返してください。**[AM]** または **[PM]** を選択して、上矢印または下矢印ボタンを押します。
 - 自動電源オフを有効にするには、**[オフ]** 列の日付のチェック ボックスをオンにして、上記のように時刻を設定します。
5. **[適用]** ボタンを押し、変更を確認して処理を続けるか、**[OK]** ボタンを押し、変更を確認して WIDEsystem を終了します。

3 トラブルシューティング

後述する以外の問題がスキャナで発生した場合は、スキャナのオンラインガイドのヒントを参照してください。

- 診断ランプが点滅している
- 待機ランプが点滅している
- 待機ランプと診断ランプの両方が点滅している
- スキャナの警告メッセージが表示される
- スキャナソフトウェアの言語が間違っている
- スキャナソフトウェアが起動しない
- CDまたはDVDがコンピュータで読み取れない
- メディアプロファイルを生成できない
- スキャンされたイメージに筋が入る

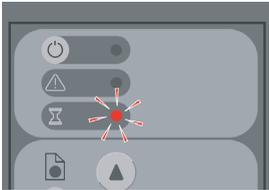
診断ランプが点滅している



この問題が最も起こりやすいのは、スキャン領域のクリーニングが必要な場合です。クリーニングを含む、オンラインガイドで説明されている定期保守作業を実行してください。保守作業が終了したら、スキャナを再起動します。

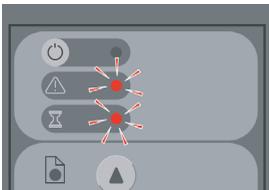
ランプがまだ点滅する場合は、カメラ位置エラーの可能性があります。この場合は、日本HP カスタマ・ケア・センタにお問い合わせください。

待機ランプが点滅している



これは、スキャナで再調整が必要な場合に再調整ができないことを示します。スキャナからすべての用紙を取り除き、挿入スロットの高さが最低に設定されていることを確認して、ランプが消えるのを待ちます。

待機ランプと診断ランプの両方が点滅している



この場合には、待機ランプを無視して、診断ランプについてのみ対処します。詳細は、[診断ランプが点滅している](#)を参照してください。

スキャナの警告メッセージが表示される

次のような場合、スキャナの保守作業を推奨するメッセージが表示されることがあります。

- スキャナの保守作業が30日間実行されていない場合
- ランプが劣化した場合。同時にフィルタを交換する必要があります。
- ガラス プレートが劣化した場合
- 原稿バックグラウンドが劣化した場合

このいずれかの警告が表示された場合は、推奨される保守作業についてスキャナのオンライン ガイドを参照してください。

スキャナ ソフトウェアの言語が間違っている

何らかの理由でスキャナ ソフトウェアに適切な言語が使用されていない場合は、以下の手順に従って、簡単に言語を変更できます。

1. [セットアップ] タブで、[オプション] ボタンを押します。
2. [システム] ボタンを押します。
3. [詳細設定] ボタンを押して、管理者のパスワードを入力します。
4. [言語の変更] ボタンを押します。
5. 使用する言語を選択します。

システムがシャットダウンして再起動するまで、しばらく待ちます。

スキャナ ソフトウェアが起動しない

画面の電源を入れてもスキャナ ソフトウェアが起動しない場合は、電源を切ってから入れ直してください。

それでも起動しない場合は、スキャナ システムに同梱されたSystem Recovery DVDを使用して、ソフトウェアを再インストールする必要があります。

1. システムをオンにした状態で、DVDドライブにSystem Recovery DVDを挿入します。
2. 画面の電源を切ってから、入れ直します。
3. 画面の指示に従います。
4. ソフトウェアが再インストールされると、DVDを取り出して画面を再起動するよう求めるメッセージが表示されます。
5. 画面が再起動すると、ポインタの位置のキャリブレーションを実行するよう求めるメッセージが表示されます。表示されるターゲットに3回触れて、キャリブレーションを実行してください。適切で一貫したキャリブレーションを行うには、通常的位置に立ち、画面の操作に通常使用するポインタ（指やその他のもの）でターゲットを押す必要があります。

6. 3つのターゲットに触れると、画面の任意の部分に触れるよう求めるメッセージが表示されます。キャリブレーションの結果に満足した場合は、**[はい]** ボタンを押します。システムの再起動を求めるメッセージが表示されたら、**[いいえ]** を押します。
7. 言語選択画面が表示されます。Designjet Scanアプリケーションに使用する言語を選択します。画面は、選択した言語で自動的に再起動されます。
8. オペレーティングシステムが再ロードされるまで待ちます。処理が終了すると、画面にDesignjet Scanアプリケーションの [コピー] タブが表示されます。

CDまたはDVDがコンピュータで読み取れない

スキャナでは、Joliet拡張を使用したISO 9660規格準拠のCDおよびDVDを作成することができます。この規格は一般的にサポートされていますが、すべてのコンピュータで読み取り可能とは限りません。

メディア プロファイルを生成できない

スキャナとプリンタの両方の電源が入っていて、通常の操作ができる状態になっていることを確認します。

スキャンされたイメージに筋が入る

画面でイメージをプレビューしたときにこの問題が見られる場合は、ガラスの汚れやキズが原因の可能性があります。まずガラスをクリーニングしてみてください (詳細は、[ガラスのクリーニング](#) を参照)。問題が解決しない場合は、ガラスを交換する必要があります。

4 法律情報

- [全世界共通の無償保証 — HP Designjet 820mfpスキャナ](#)
- [規格適合情報](#)
- [適合宣言 \(DECLARATION OF CONFORMITY\)](#)

全世界共通の無償保証 — HP Designjet 820mfpスキャナ

HP製品	無償保証期間
スキャナ	1年間 (お客様の新規購入日から。ただし、中古機を除く。)
タッチスクリーン	1年間 (お客様の新規購入日から。ただし、中古機を除く。)
ソフトウェア	90日間 (お客様の新規購入日から。ただし、中古機を除く。)

A. HP無償保証の範囲、内容および条件

- このHewlett-Packard (HP) 無償保証は、本製品の製造者であるHP (以下「弊社」とします) が、明示的な無償保証の権利をお客様に供与するものです。これに加え、お客様は、居住地域の適用法または弊社との特別な書面による合意に基づく、その他の法的権利を有します。
- 弊社は、上記のHP製品について、上記に定める無償保証期間中、正しい方法で使用した上で部品および製造上の理由により不具合が発生した場合に、無償で保証いたします。無償保証期間の開始日は、購入日になります。お手元にある日付の入った領収書または納品受領証など、本製品のご購入日が記載された書類が、ご購入日の証明書となります。保証サービスを受ける際には、ご購入日を証明する書類の提出が必要となる場合があります。お客様は、無償保証期間内に上記HP製品の修理または交換が必要になった場合、本文書の条項に基づき保証サービスを受けることができます。
- ソフトウェア製品について、弊社の無償保証は、プログラム命令が実行されない欠陥に対してのみ適用されます。弊社はいかなるソフトウェア製品についても、動作の中断について、あるいはエラーが発生しないという保証はいたしません。
- 弊社の無償保証は、以下の場合には適用されません。
 - お客様の誤った使い方、不適切または不十分な保守によって製品に問題が発生した場合。
 - 弊社が提供またはサポートしていないソフトウェア、インタフェース、部品を使用した場合。
 - 製品仕様または本マニュアルの記載の範囲外での製品操作に起因する場合。
 - 通常の使用により白のバックグラウンドとガラス プレートに損耗が発生した場合。クリーニング サービス、保守メンテナンス サービス (保守メンテナンス キットに含まれる部品、および弊社サービス エンジニアによる作業を含む) など、HP Designjet 820mfpスキャナの日常的な保守作業は、無償保証の対象になりません。
- 故障、変化、またはデータの喪失に備え、本タッチスクリーンのハードディスクまたはその他のストレージ デバイスに格納されたデータのバックアップ コピーを定期的を作成してください。サービスを受けるために本製品のユニットを弊社に送付する場合、必ず事前にデータのバックアップを作成し、機密情報、社外秘情報、個人情報などは削除しておいてください。弊社は、本タッチスクリーンのハードディスクまたはその他のストレージ デバイスに格納されたいかなるファイルまたはデータの破損または喪失に対しても責任を負いません。また、弊社は、喪失したファイルまたはデータの復元も行いません。

6. HP製品の不具合に対して適用される救済措置は、以下に限定されます。
 - a. 無償保証期間中、この無償保証の対象となるHPソフトウェアまたは消耗品について、不具合のあるものを回収し、それに代わる別の製品をお届けします。
 - b. 無償保証期間中、弊社独自の判断に基づき、不具合のあるハードウェア製品またはコンポーネント部品を、技術者を派遣して修理するか、または交換します。コンポーネント部品の交換が必要と弊社が判断した場合、お客様に対し、(i) 不具合のある部品と引き換えに交換部品を提供し、(ii) 必要に応じて電話等による部品取り付けのサポートを行います。
 - c. 万一、この無償保証の対象となっている不具合のある製品の修理または交換に対応できない場合は、不具合の通知を受けてからしかるべき期間内に、製品の購入代金を返金いたします。
7. お客様から不具合のあるメディア、消耗品、ハードウェア製品またはコンポーネント部品を弊社にご返却いただくまで、弊社には交換または返金の義務はありません。この無償保証による交換によって返却されたコンポーネント、部品、消耗品、メディア、またはハードウェア製品は、弊社の所有物となります。上記の内容にかかわらず、弊社は、故障した部品の返却をお客様に要求しない場合もあります。
8. 特に明記しない限り、地域の法律の定める範囲内において、パフォーマンスと信頼性の向上のため、同種類の製品について、新しい材料、または新しい材料と同等な使用済み材料を使用して製造する場合があります。弊社は、製品の修理または交換を行う際、(i) 修理または交換の対象となる製品と同等の製品またはその材料を使用しますが、再利用品になる場合があります。または、(ii) 元の製品が生産中止になっている場合、元の製品と同等の製品またはその材料を使用します。
9. この無償保証は、本文書に記載された条項に基づき、すべての国/地域に対して適用され、弊社または弊社認定のサービス プロバイダが保証サービスを提供し、弊社が本製品を販売したあらゆる国において実施されます。ただし、保証サービスの有効性と応答時間は、国/地域により異なる場合があります。弊社では、法律上または規制により、動作を想定していない国/地域で製品を動作させるために、弊社製品の形状、適合性、または機能を変更することはありません。
10. 本文書に記載されている弊社製品が、弊社または正規輸入業者によって提供されている地域では、弊社認定のサービス部門に対して、その他のサービス契約が適用される場合があります。
11. 法律の定める範囲において、この無償保証に明示的に規定される場合を除き、弊社および弊社指定の協力会社は、弊社の製品およびサービスに関して、上記以外のいかなる保証も、債務の負担もいたしません。弊社は、市場性、品質、特定目的に関する整合性について、いかなる保証も債務の負担もいたしません。
12. これらのHP無償保証は、上記のHPハードウェア製品が対象となります。これらの無償保証は、HPプリンタ製品のパッケージに同梱されているマニュアルや資料に記載されている、またはオンラインで公開されているいかなる無償保証条項（個別の交渉により弊社との特別な書面による合意を得た条項は除く）に優先するものとします。

B. 責任の制限

法律の定める範囲において、この無償保証で特に明記されている責任を除き、契約、不法行為、その他の法的原因に基づいているか否かに関わらず、またそうした損害の可能性を予期または報告していたか否かに関わらず、弊社または弊社指定の協力会社は、直接的、間接的、偶発的または必然的な損害、および通常のまたは特別な事情による損害その他一切の損害(収益または資金の損失を含む)に対していかなる責任も負いません。

C. 国/地域別の法律

1. この無償保証は、特定の法的権利をお客様に与えるものです。その他の権利は、米国とカナダでは州によって、またはその他の国/地域ではその国/地域によって異なる可能性があります。お客様が有するその他の権利については、国/地域の法律をご確認ください。
2. この無償保証の一部が特定の国/地域の法律と一致していない場合は、その国/地域の法律に合致するよう修正されます。当該国/地域の法律上許されていない場合を除き、本保証の条件は除外、制限、または変更されません。さらに、本保証の条件は、当該国/地域のお客様へのHP製品の販売に適用される、当該国/地域の法律の定める範囲内で法的拘束力のある権利義務となります。

改訂：2006年1月25日

規格適合情報

このHP製品では、タッチスクリーンのメインボードにリチウム電池が使用されています。使用期間が過ぎたら、指定の方法に従って処理する必要があります。

プリンタで使用されているインクシステムの最新のMaterial Safety Data Sheets (MSDS) を取得するには、次の住所宛にご請求ください。Hewlett-Packard Customer Information Center, 19310 Pruneridge Avenue, Dept. MSDS, Cupertino, CA 95014, U.S.A.

また、Web ページ (http://www.hp.com/hpinfo/community/environment/productinfo/psis_inkjet.htm) でもご請求いただけます。

規制適合モデル番号

適合する規制を識別する目的上、製品には規制適合モデル識別番号 (RMN) が割り当てられています。この製品の規制適合モデル番号は次のとおりです。

RMN	製品番号	製品グループ
BCLAA-0503	Q6685X	HP Designjet 820mfp

規制適合モデル番号 (RMN) は、商品名 (HP Designjet 820mfp スキャナ) または製品番号 (Q6685X、X は任意の1文字) とは異なるものです。

電磁的両立性 (EMC)



警告! この製品はクラスA製品です。この製品をご家庭で使用する場合は、電波障害が発生する可能性があります。この場合、ユーザは適切な措置を行うように求められることがあります。

FCCステートメント (米国)

The U.S. Federal Communications Commission (in 47 cfr15.105) has specified that the following notices be brought to the attention of users of this product.

Shielded cables

Use of shielded data cables is required to comply with the Class A limits of Part 15 of the FCC Rules.



注意 Pursuant to Part 15.21 of the FCC Rules, any changes or modifications to this equipment not expressly approved by the Hewlett-Packard Company may cause harmful interference and void the FCC authorization to operate this equipment.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference, in which case users will be required to correct the interference at their own expense.

Normes de sécurité (カナダ)

Le présent appareil numérique n'émet pas de bruits radioélectriques dépassant les limites applicables aux appareils numériques de Classe A prescrites dans le règlement sur le brouillage radioélectrique édicté par le Ministère des Communications du Canada.

DOCステートメント (カナダ)

This digital apparatus does not exceed the Class A limits for radio noise emissions from digital apparatus set out in the Radio Interference Regulations of the Canadian Department of Communications.

EMIステートメント (韓国)

사용자 안내문 : A 급 기기

이 기기는 업무용으로 전자과적합등록을 받은 기기이오니, 판매자 또는 사용자는 이 점을 주의하시기 바라며, 만약 잘못 구입 하셨을 때에는 구입한 곳에서 비업무용으로 교환하시기 바랍니다.

VCCIクラスA (日本)

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

電源コードの安全警告

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。
同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

EMIステートメント (台湾)

警告使用者：這是甲類的資訊產品，在居住的環境中使用時，可能會造成射頻干擾，在這種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。

EMIステートメント (中国)

此为A级产品，在生活环境中，该产品可能会造成无线电干扰。在这种情况下，可能需要用户对其干扰采取切实可行的措施。

騒音

Geräuschemission (Germany) LpA < 70 dB, am Arbeitsplatz, im Normalbetrieb, nach DIN45635 T. 19.

適合宣言 (DECLARATION OF CONFORMITY)

according to ISO/IEC Guide 22 and EN 45014

Supplier's name:	Hewlett-Packard Company
------------------	-------------------------

Supplier's address:	Avenida Graells, 501
	08174 Sant Cugat del Vallès
	Barcelona, Spain

declares that the product

Regulatory Model ⁽¹⁾ :	BCLAA-0503
-----------------------------------	------------

Product family:	HP Designjet 820mpf
-----------------	---------------------

Product options:	All
------------------	-----

conforms to the following product specifications

Safety:	IEC 60950-1:2001 / EN 60950-1:2001
---------	------------------------------------

EMC :	CISPR 22:1997+A1:2000+A2:2002 / EN 55022:1998+A1:2000+A2:2003 Class A ⁽¹⁾
	EN 55024:1998+A1:2001
	+A2:2003
	EN 61000-3-2:2000
	EN 61000-3-3:1995+A1:2001
	FCC Title 47 CFR, Part 15 Class A ⁽²⁾

Additional information

The product herewith complies with the requirements of the Low-Voltage Directive 73/23/EEC and the EMC Directive 89/336/EEC, and carries the CE marking accordingly.

1. The product was tested in a typical configuration with HP Personal Computer systems and peripherals.
2. This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:
 - This device may not cause harmful interference.
 - This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
3. The product is assigned a Regulatory Model Number which stays with the regulatory aspect of the design. The Regulatory Model Number is the main product identifier in the regulatory documentation and test reports; this number should not be confused with the marketing name or the product numbers.



Josep-Maria Pujol

Hardware Quality Manager

Sant Cugat del Vallès (Barcelona)

June 27th, 2005

規格適合に関する問い合わせ先

ヨーロッパ : Hewlett-Packard GmbH, HQ-TRE, Herrenberger Strasse 140, 71034 Böblingen, Germany.

米国 : Hewlett-Packard Company, Corporate Product Regulations Manager, 3000 Hanover Street, Palo Alto, CA 94304, USA. 電話番号: +1-650-857-1501

オーストラリア : Hewlett-Packard Australia Ltd, Product Regulations Manager, 31-41 Joseph Street, Blackburn, Victoria, 3130, Australia.

索引

C

CD, ファイルの保存 18
CDまたはDVDへのファイルの保存
18

D

DVD, ファイルの保存 18

あ

アカウントの有効化/無効化 20

い

イメージに筋が入る 26

か

ガラスのクリーニング 21

き

キャリブレーション 6

こ

このガイドの使用方法 2
コピーのプレビュー 14

す

スキャンしたドキュメントの印刷
11

そ

ソフトウェアの概要 2

た

タイマーの設定 21

と

ドキュメントのコピー 7

ふ

ファイルの印刷 11
ファイルの削除 12
ファイルの表示 12
ファイルへのドキュメントのスキ
ャーン 10
プリンタの設定 17
プリンタの追加 17

め

メディア プロファイル 7
メディア プロファイルの作成 7
メディア プロファイルを作成でき
ない 26

ん

画面のキャリブレーション 6
間違った言語 25
規格適合情報 31
起動しない 25
共有フォルダへのアクセス 18
厚手コート紙または厚紙のスキ
ャーン 12
厚手用紙 12
色の調整 19
診断ランプが点滅している 24
待機ランプが点滅している 24
適合宣言 (DECLARATION OF
CONFORMITY) 34
読み取り不可能なCD/DVD 26
複数の部数の印刷 20
保守に関する警告 25
保証 28
保証条項 28
両方のランプが点滅している 24

